

# 東区役所・東区民センター改修設備工事に係る設備設計

## 選定理由及び総評

本プロポーザルは、札幌市都市局建築部が発注する工事に係る設計業務を委託する者の選定にあたり、創造性、技術力、経験などを適正に審査の上、その業務の内容に最も適した設計者を選定することを目的として実施しました。技術提案書の審査については、以下を「求める提案項目」とし、的確性、独創性、実現性等を考慮して総合的に評価しています。

### (1) 執務並行改修工事における改修計画について

#### 【考慮すべき事項】

- ・冷暖房が必要な時期や施工中の騒音を考慮した、施設利用者や執務者への影響を極力抑えるための設備機器の更新計画
  - ・上記をふまえた作業エリアの分割方法および全体工程
- (2) 執務並行改修の諸条件と解体範囲の最小化を踏まえた、省エネルギー性能を向上させるためのシステムについて
- (3) 技術協力者との関わり方と実施設計へのフィードバック方法等について
- (4) その他独自提案について(当該業務を実施するに当たり重要と考えられる視点等)

## 1 選定理由

### 【選定者】株式会社北日本技術コンサル

執務並行改修において、工程の工夫により空調の全停止を回避し、仮設空調を抑制する合理的な計画であるとともに、東区役所周辺の環境を踏まえた水害対策やBIM活用による施工の先行検討など、確実な工事に向けた細やかな配慮がなされていることや、限られた改修範囲の中で省エネルギー性の向上への配慮が高く評価された。

## 2 総評

選定者が評価されたポイント等を示した総評は以下のとおりです。

一般市民の利用の多い施設における執務並行改修という特性に対し、空調を使用しない中間期を活用した工程の管理や空調機とファンコイルユニットの更新を重複させないなど、空調の全停止を回避し、仮設冷暖房の使用を抑制する計画が評価されました。一方で、工事期間中の各エリアにおいて室内環境がどの程度維持されるかについて、さらなる具体化を求める意見がありました。また、BCP対応を見据えた水害対策や、限られた改修範囲内でのインバータ導入の提案など、省エネルギー性を向上させる計画も評価された一方で、施工時期ごとの改修範囲を最小化する提案が少ないといった意見がありました。加えて照明計画については、施設内のレイアウト変更にも対応できる視点が重要であるといった意見もありました。ECI方式については、技術協力者の視点による現地調査の実施による設計の効率化が評価されました。